

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和4年6月30日

静岡県知事 川勝 平太 殿

提出者

住所 静岡県焼津市栄町六丁目3番15号

氏名 岡村建設工業株式会社

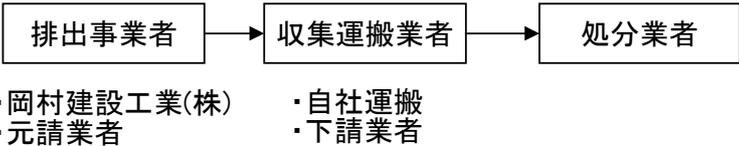
代表取締役 岡村 延昌

電話番号 054-627-5711

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

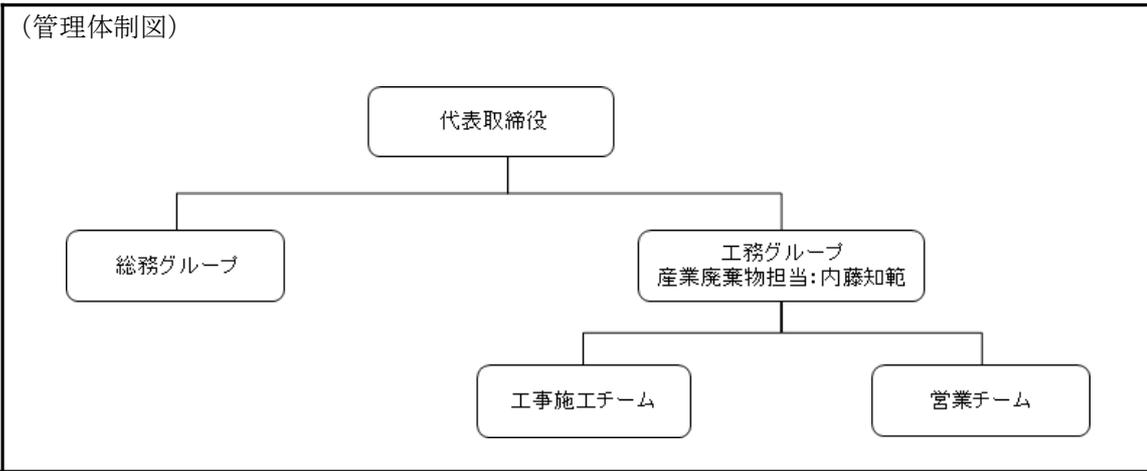
事業場の名称	岡村建設工業株式会社
事業場の所在地	焼津市栄町六丁目3番15号
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設業 総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高 595,985千円
③従業員数	40人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	 <pre>graph LR; A[排出事業者] --> B[収集運搬業者]; B --> C[処分業者];</pre> <ul style="list-style-type: none">・岡村建設工業(株)・元請業者・自社運搬・下請業者

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (令和 3年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・再生材利用を推進している。 ・産業廃棄物排出量の削減、環境負荷の軽減等の活動をしている。 ・エコアクション21の取り組みとして、社員に産業廃棄物の削減について指導を行っている。 ・上記について、関連会社へ周知し、協力を促している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・再生材利用を推進する。 ・再生可能な構造物等の再利用をする。 ・社員に産業廃棄物の削減について指導を促す。 ・上記について、関連会社へ周知し、協力を促す。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ガレキ類：(アスファルトガラ・コンクリートガラ)分別の徹底。過積載をしない。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ガレキ類：今後も、上記内容を徹底していく。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
	・自ら再生利用は行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		
	・今後も自ら再生利用を行う計画はない。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
・自ら中間処理は行っていない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		
・今後も自ら中間処理を行う計画はない。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	・これまで、自社で埋立処分又は海洋投入処分を実施したことはない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	・引き続き埋立処分又は海洋投入処分を実施する予定はない。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
・マニフェスト伝票の徹底管理。 ・処理業者と委託契約を結ぶにあたり再生利用業者の選定し締結をする。 ・処理業者と委託契約を結ぶにあたっての事前の現地確認をする。 ・自社運搬及び下請業者に運搬を委託した場合、適正に処理が行われているか定期的に処分場へ出向き確認を行う。 ・関連会社への指導。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ マニフェスト伝票の徹底管理。 ・ 処理業者と委託契約を結ぶにあたり再生利用業者の選定し締結をする。 ・ 処理業者と委託契約を結ぶにあたっての事前の現地確認をする。 ・ 自社運搬及び下請業者に運搬を委託した場合、適正に処理が行われているか定期的に処分場へ出向き確認を行う。 ・ 関連会社への指導。 			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

<別紙>

産業廃棄物の排出の制御に関する事項

①現状【前年度(令和3年度)実績】

産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリート破片	コンクリート破片	金属くず	建設混合廃棄物	廃プラスチック類	木くず
排出量	1,747t	121t	0t	2t	0t	1t

②計画【目標】

産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリート破片	コンクリート破片	金属くず	建設混合廃棄物	廃プラスチック類	木くず
排出量	1,700t	110t	0t	1t	0t	1t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状【前年度(令和3年度)実績】

産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリート破片	コンクリート破片	金属くず	建設混合廃棄物	廃プラスチック類	木くず
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t

②計画【目標】

産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリート破片	コンクリート破片	金属くず	建設混合廃棄物	廃プラスチック類	木くず
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状【前年度(令和3年度)実績】

産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリート破片	コンクリート破片	金属くず	建設混合廃棄物	廃プラスチック類	木くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t

②計画【目標】

産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリート破片	コンクリート破片	金属くず	建設混合廃棄物	廃プラスチック類	木くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状【前年度(令和3年度)実績】

産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリート破片	コンクリート破片	金属くず	建設混合廃棄物	廃プラスチック類	木くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t

②計画【目標】

産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリート破片	コンクリート破片	金属くず	建設混合廃棄物	廃プラスチック類	木くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状【前年度(令和3年度)実績】

産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリート破片	コンクリート破片	金属くず	建設混合廃棄物	廃プラスチック類	木くず
全処理委託料	1,747t	121t	0t	2t	0t	1t
優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
再生利用業者への処理委託量	1,747t	121t	0t	2t	0t	1t
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t

②計画【目標】

産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリート破片	コンクリート破片	金属くず	建設混合廃棄物	廃プラスチック類	木くず
全処理委託料	1,700t	110t	0t	1t	0t	1t
優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
再生利用業者への処理委託量	1,700t	110t	0t	1t	0t	1t
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t